

2017 年 1 月 18 日

洪水リスクレポート No.17-001

タイ南部で発生した洪水の状況

1. 概要

2016 年末よりタイ南部で大雨が続いており、洪水による深刻な被害が発生しています。

洪水による被害が発生しているのは、右図に示す Prachuabkirikan、Chumphon、Ranong、Surat Thani、Nakhon Si Thammarat、Krabi、Trang、Phatthalung、Songkhla、Yala、Pattani、Narathiwat の 12 県です。多くの道路や鉄道に被害が生じており、一部の地域では交通機能が麻痺していることから、Surat Thani 県などいくつかの経済圏が影響を受けています。

Yala、Ranong、Narathiwat、Pattani、Krabi の洪水は収束しつつありますが、大雨は今後も続く見込みであり、浸水地域では引き続き注意が必要です。

2. 大雨の原因

昨年末から続いている大雨は、北東モンスーンに起因するものです。現在、タイは乾季に入っていますが、南部の地域ではモンスーンによって湿った空気が海から大量に流れ込んでおり、大雨の原因となっています。この大雨により、陸地に降った雨水が海へ排出しきれず、各地で洪水が発生しています。

次ページに、2017/1/1～1/16 のタイ全土における降水量の分布を示します。同図によれば、今月前半のタイ南部における降水量の多さは顕著であり、一部では累積降雨量が 1,000mm 以上に達している地域もあります。また、平年と比較してもタイ南部における同期間の降水量は 200mm～400mm 多く、深刻な洪水を引き起こしています。

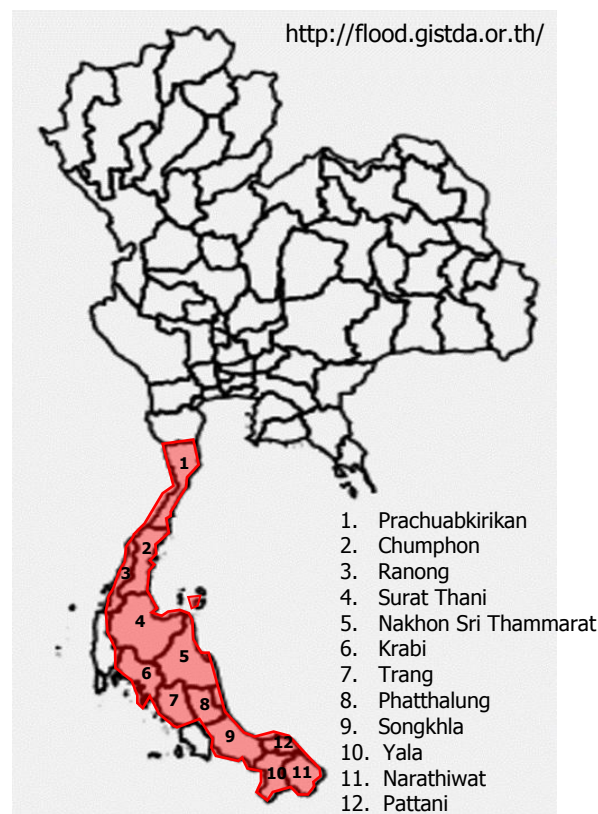


図 洪水が発生している地域

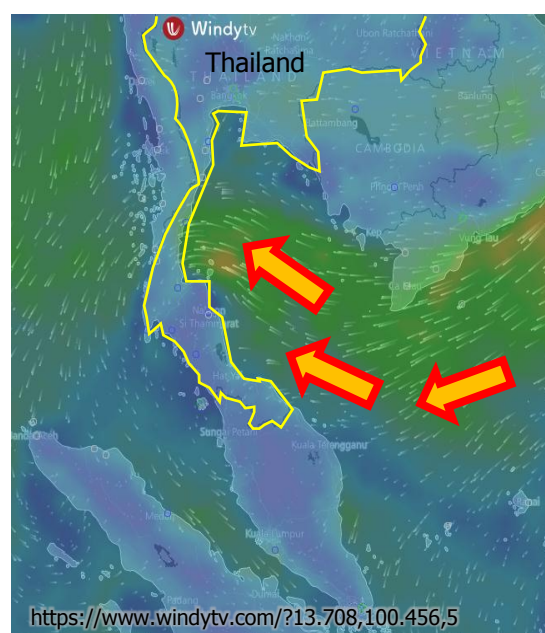


図 北東モンスーン

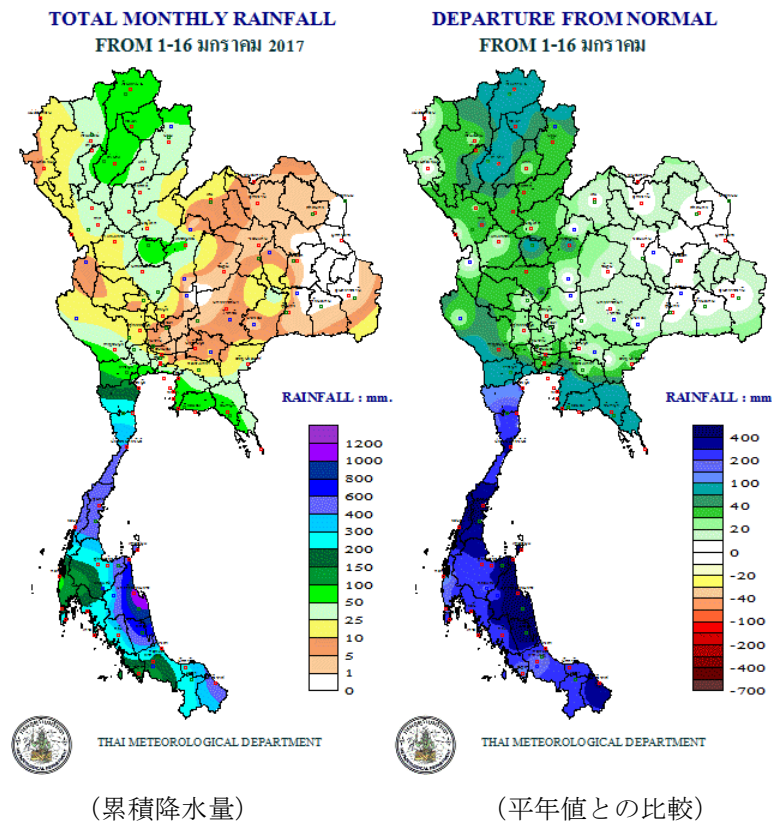


図 2017/1/1-1/16 の降水量
(<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/MonthRain.php>)

3. 被害の状況

前述した 12 の県では洪水、土砂崩れ、鉄砲水により大きな被害が生じており、現時点で死亡者 43 名、公共施設 20 箇所、道路 1,135 箇所の被害が報告されています。

今回の大雨では農業にも大きな影響が出ており、ゴムやヤシの木に大きな被害が生じています。また、家畜の餌となる飼料にも被害が及んでいるため、畜産業への影響も懸念されます。

2017 年 1 月の主な被害状況は以下のとおりです。

Flood events	
2017/1/6 :	Nakhon Sri Thammarat 空港が滑走路の冠水により 2 日間閉鎖 Surat Thani 駅以南の鉄道運行停止 Phatthalung で洪水により 3 名死亡。土砂崩れも発生。
2017/1/8 :	Krabi の市街地で 20cm の冠水が発生。
2017/1/12 :	Trang への鉄道運行停止
2017/1/14 :	7 県 (Prachuabkirikan、Chumphon、Surat Thani、Nakhon Si Thammarat、Trang、Phatthalung、Songkhla) で引き続き洪水が発生。Yala、Ranong、Narathiwat、Pattani、Krabi の洪水は収束。

4. 今後予想される降雨

北東モンスーンによる影響は今後も継続する見込みであり、タイ気象局によれば 1/16 以降、タイ南部において再び大雨が予想されています。また、同モンスーンによりタイ湾の波の高さは 2~3m に達する見込みです。

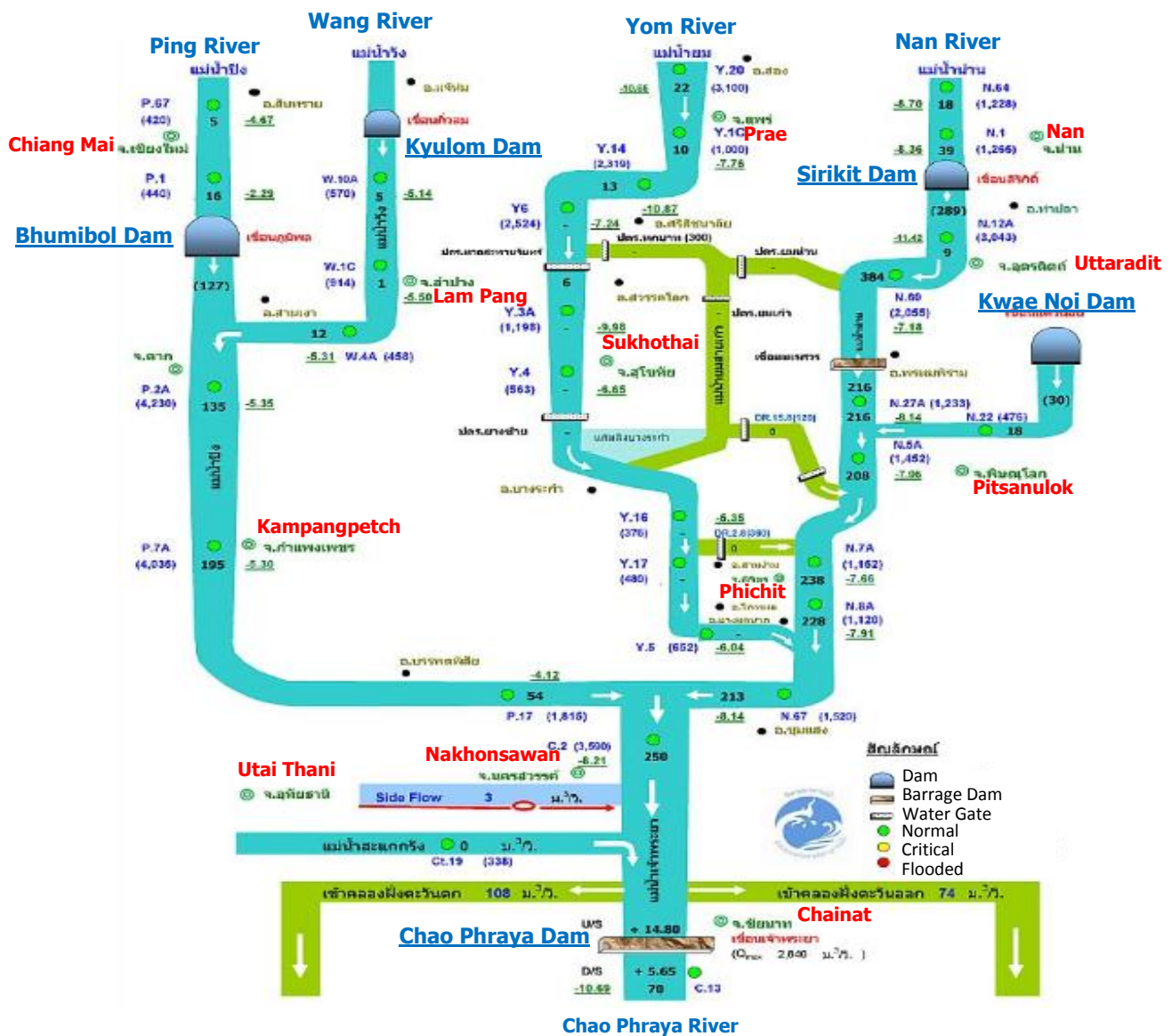
チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）： http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

いずれの観測地点も "Normal (洪水危険なし)" の状態です。タイ南部以外の地域では、洪水リスクは低い状況です。

Water Situation in the Chao Phraya River

12th January 2017

6:00 a.m.



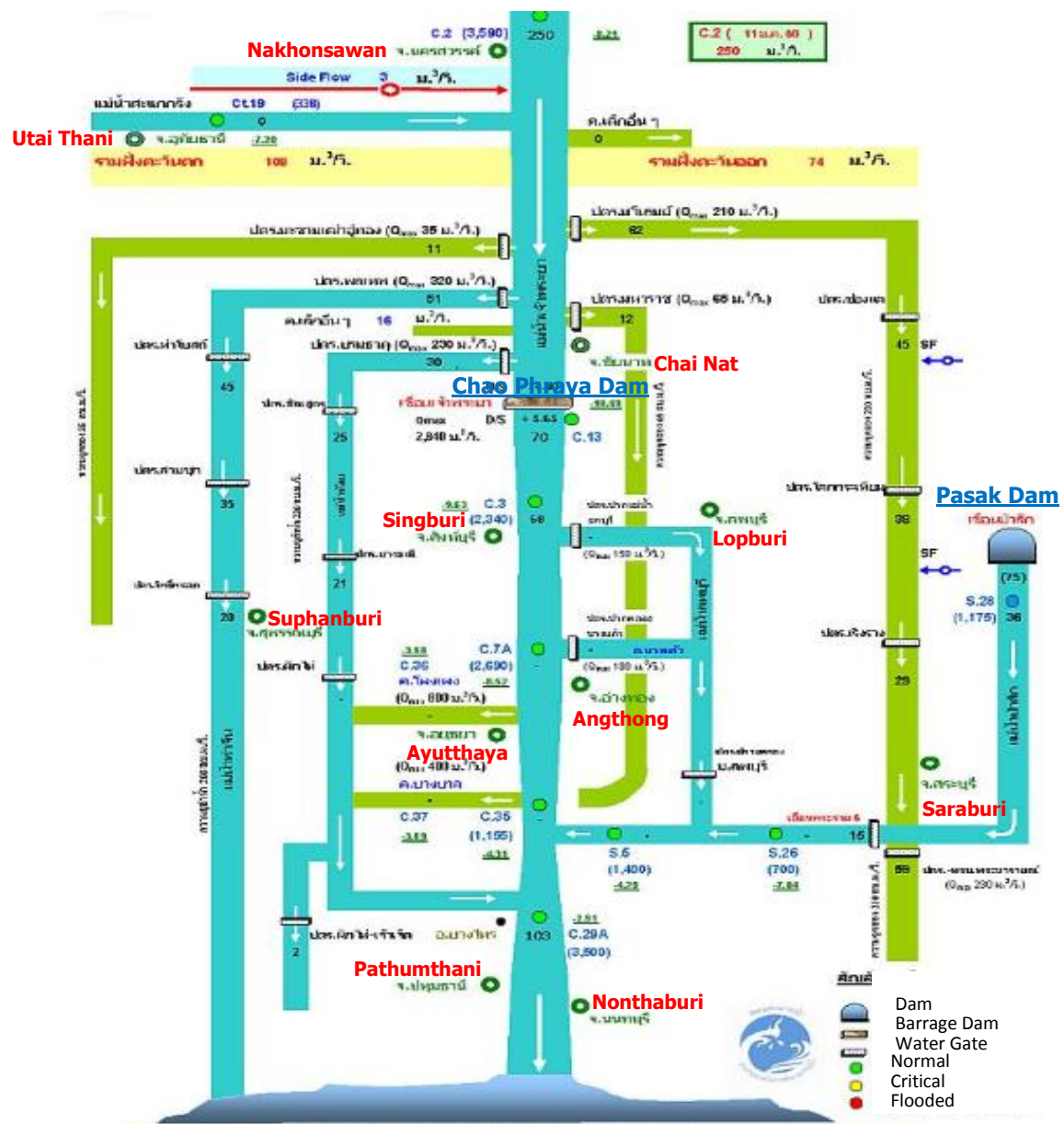
チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）： http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

いずれの観測地点も "Normal (洪水危険なし)" の状態です。チャオプラヤ水系のダム水位、河川流量は適切に管理されています。

Water Situation in the Chao Phraya River

12th January 2017

6:00 a.m.



参照

<https://www.windytv.com>

<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/MonthRain.php>

<http://www.tmd.go.th/thailand.php>

http://water.rid.go.th/news/news_59_082.htm

<http://www.thairath.co.th>

<http://news.thaiflood.com>

<http://thaiflood.kapook.com>

<http://news.thaipbs.or.th>

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 ㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム

TEL.03-5296-8920 <http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower 9th Floor. South Sathorn Road.

Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand

<http://www.interriskthai.co.th/>

Direct: +66-(0)-2679-5276

Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017